



事業者：給食等物流業務生産性向上推進協議会

計画概要

商品搬入時の荷下ろし時間や納品トラックの荷待ち時間の削減を図るため、搬送用荷台、専用ポーターリフト及びデジタルアソートシステムを導入する。これにより、納品時間の短縮と出荷時における仕分け・検品作業の負担軽減を実現し、給食用食材卸売業における物流の効率化及び生産性の向上を目指す。

目標

納品トラックの納品所要時間、出荷トラックの待機時間を、令和12年度までにそれぞれ30%以上削減する。

食料システムへの寄与

給食用食材のサプライチェーンを維持し、学校給食をはじめ国民生活に必要不可欠な食材等の安定供給を確保することにより国内の農林水産業の持続的な発展に寄与する。また、給食食材等の安定供給を通じて、児童・生徒等に安心・安全な給食を継続的に提供することにより、消費者の利益増進に寄与する。

計画のイメージ



- ・搬送用荷台と専用ポーターリフト
- ・デジタルアソートシステムの導入



納品トラック納品
所要時間の短縮

出荷トラック
待機時間の改善

(2026年7月22日認定)